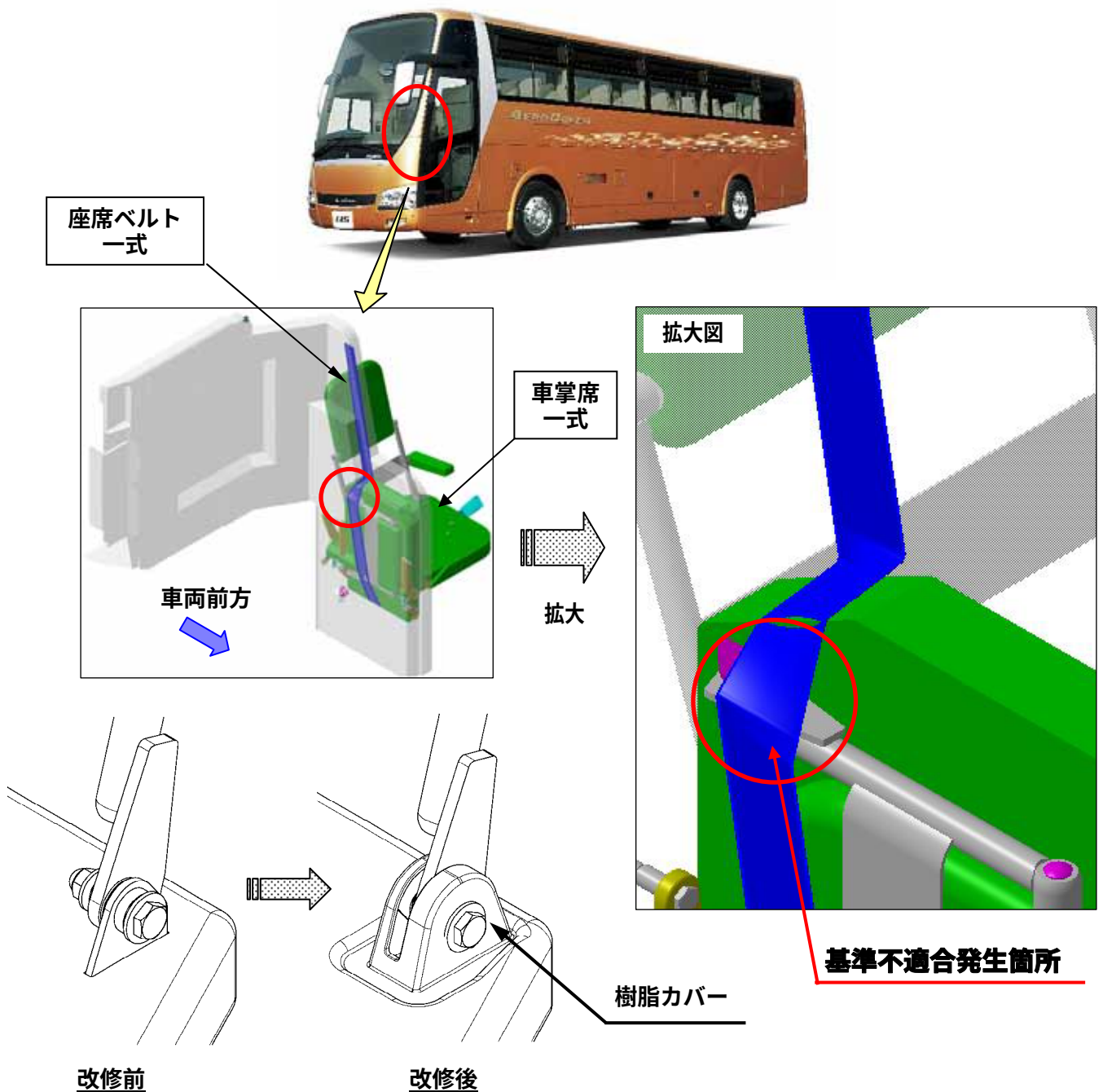


改善箇所説明図



大型バスにおいて、車掌席背当フレーム下部の形状が不適切なため、車掌席格納時に当該部と座席ベルトが接触し、損傷する場合がある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、座席ベルトが切損し、乗務員の拘束ができなくなるおそれがある。

改善措置の内容

全車両、車掌席一式を対策品と交換し、当該座席ベルト一式を新品と交換する。

注：□ は、交換部品を示す。

識別：作業完了車には、車両左後方点検リッド裏の位置に「HB78」の文字が記載された白黄色のシールを貼付ける。